



本物の「探究」の実現へ。

トゥワイス・プランは、中学・高校の探究学習で活用いただける実践的な学習プログラムです。社会とつながり、生徒がモチベーション高く取り組める多彩なワークで、探究の学びの準備と本格的な実施をサポートします。

チームで繰り返し課題解決に取り組む学習スタイルは、協働しながら知識・技能を生かし、思考力・判断力・表現力を身につけるトレーニングに最適です。

併せて、先生方に向けた効果的な探究学習のための研修もご提供します。



A new style education for school
TWICE PLAN

いま学校教育に求められている「探究的な学び」は どのように実現するのか？

ものごとを探り、究める姿勢は、学問には欠かせないものです。
いまその本来的な学び方を、中学・高校の授業で強化し、実現していくための取り組みが進められています。
それは同時に社会で必要とされる姿勢でもあります。
多くの仕事が高度化し、先の予測も難しい現代。情報も手段も飽和状態という背景で求められるのは、協働的に課題を解決し、
新たな答えを自ら創造する姿勢です。
そのときに使う力こそが「探究力」と言えるでしょう。

探究学習をめぐる さまざまな課題

総合探究に先行した総合学習。この取り組みに期待された課題発見・解決力の育成は、学校の体制や
学びのテーマ設定、PBL教材、ファシリテーションスキルなどが整わないままでは難しいものでした。
さらに一歩進んだ探究を実現するには、そういった学習の背景を整える必要があります。

脈絡のない雑多な課題解決プログラムを生徒に与え続けることで、かえって自ら探究しようという
意欲が失われるケースが多発。がんばった学校ほどこの問題を抱えてしまうといった矛盾もあり、
いま改めてさまざまな整備をしていく時期を迎えています。

先生方に伺った「探究学習」に関する課題

改革が進む現在、探究学習を進める先生方にお話を伺うと、たくさんの課題があることがわかります。
各地でリサーチした先生方の声をいくつかご紹介します。

- 01 6ヶ年すべての総合探究を学校独自で考えるのは難しい。横断の学びにするのはなおさら難しい。(東京都・私立中高一貫校)
- 02 探究学習の教材も山ほど学校で取り組むようになったが、体系化された持続可能な取り組みが重要。数だけあっても主体的で深い学びに
ならず、現状ではうまくいっているとは言えない。(大阪府・私立中高一貫校)
- 03 教科の探究をはじめ前の段階が課題であり、総合探究をどう準備すればいいのかを悩んでいる。いろいろある外部の手法もどう組み合わせ
て使うかが難しい。(東京都・私立中高一貫校)
- 04 探究をやらせた結果、当事者意識が持てない課題だったためか探究嫌いの生徒が増えている。生徒が楽しく感じられるものをやった方が
いいのではないかと考えているが、どういうことをすればよいのか悩んでいる。(沖縄県・公立高校)
- 05 成績優秀な生徒だけがができるのは探究学習ではない。探究を経ることで学ぶ意欲を向上させるのが目的。ただ課題に取り組むのではなく、
学び方の根本を学ばせたい。(大阪府・私立高校)
- 06 探究学習をやれる先生が一部に限られるという考えを何とかしないといけない。教員の意識改革も重要。(兵庫県・私立中高一貫校)

※トゥワイス・リサーチ・インスティテュート調べ

すべての基点となる 最も重要な「主体性」

探究という姿勢、その学び方を実現するために必要なものは、「生徒の主体性」です。
実はこの主体性さえあれば、探究学習を進めるためのほとんどすべての問題が解決します。

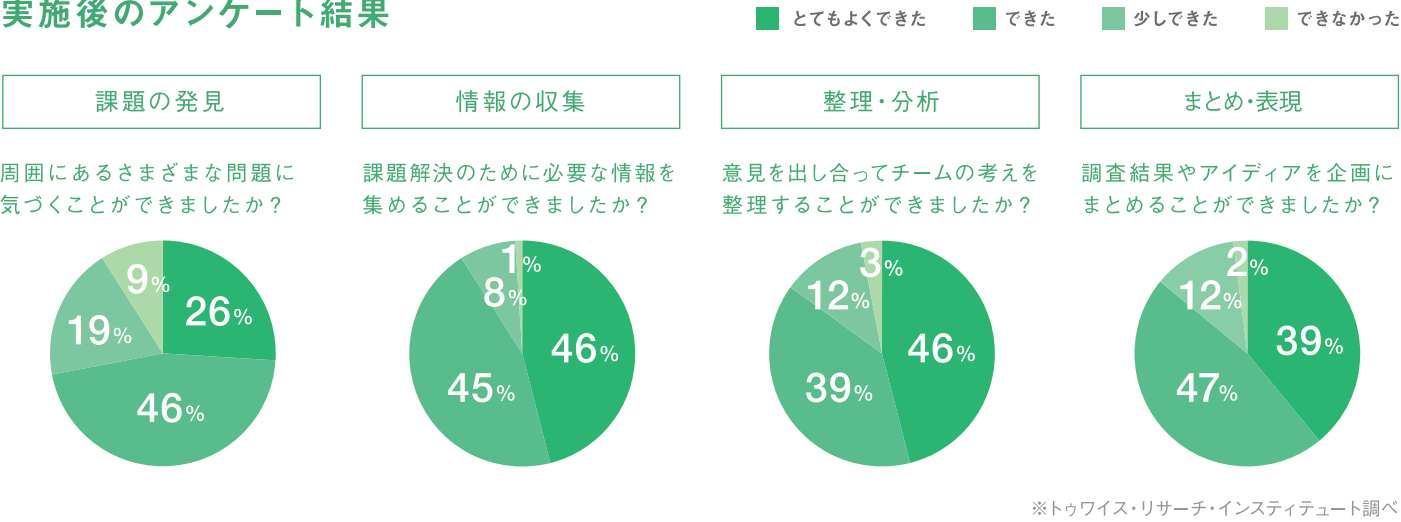
当事者意識が高いとき、人は自然と自らものごとを追究していくもの。
生徒たちの主体性を引き出すことに着目すれば、探究学習は飛躍的な達成を得ることができるのです。

トゥワイス・プランの学びは 生徒の「主体性」を重視しています

年間をととして学校の授業で取り組むことのできる『トゥワイス・プラン』の各ワークは、継続的、計画的に学ぶことのできる体系立った
学習プログラムです。
社会的背景を踏まえ、学校の状況や環境、目的に合わせて取り組みやすいように設計されているため、中学、高校、大学での正規の
授業や講座で高い成果を上げています。

このプログラムで学んだ多くの生徒・学生たちは、実施後のアンケートで、実社会の活動に必要なさまざまな力を能動的に身につける
ことができたと回答しています。

実施後のアンケート結果



テーマワーク

「人生・地域社会・企業・地球」という現実社会に沿ったテーマで、自発的、自律的に興味関心を持って課題に取り組めるワーク群です。

Theme LIFE



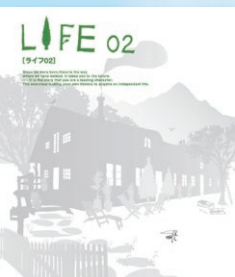
12ステップ

さまざまな分野で活躍した人の人生を題材に、「人間ドキュメンタリー」をつくるワークです。チームで協力してリサーチとディスカッションを積み重ねながら作品を制作します。



12ステップ

自分自身を題材にして、過去・現在・未来にわたる「自分史」づくりに取り組むワークです。年表作成やリサーチ、周囲への取材、対話をもとに、自分の人生の物語を完成させます。

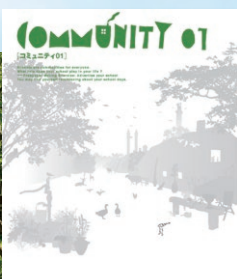


Theme COMMUNITY



12ステップ

自分たちのコミュニティとしての学校を題材に、「フリーペーパー」をつくるワークです。クラスに編集部をつくって、自分たちの学校についてあらためて話し合い、魅力的な紙面を仕上げます。



12ステップ

地元企業の「インターン」として、働くことの力を体験するワークです。地域の経済を支える元気な企業の一員として、身体と心を動かしながらミッションを達成します。



Theme COMPANY



12ステップ

日本を代表する企業のインターンとして、各企業のリアルな課題に取り組むワークです。チームをつくり、インターン先企業を選んで、その会社の一員として本格的な課題解決に挑戦します。



12ステップ

自分たちの「会社づくり」のシミュレーションに取り組むワークです。チームで事業を考え、社会にどんな価値を提供できるのかについてプレゼンを重ねて、会社を立ち上げる体験をします。



Theme GLOBE



12ステップ

今地球で起きていることを、クラスで協力して徹底調査するワークです。各チームの担当テーマを決め、「独自の視点をもった調査レポート」を作成。最後はクラスの声明をまとめます。



12ステップ

チームで協力して、世界と自分について考え、想定した旅の準備をするワークです。出かける国・地域を選んで、旅のイメージをしっかりと描き、オリジナルのツアー・ガイドブックを完成させます。



トゥワイス・プランのワークラインナップ

トゥワイス・プランのワークは、探究や総合、キャリア教育などの授業で「探究的な学び」を実現する教材です。

スキルワーク

スモールステップで楽しみながら自分の力を引き出し、“本当に使えるスキルの土台”を探究的に構築していくワーク群です。

『論文ワーク』



表現する意欲を大切にしながら、論理的、客観的に文章を書くためのワークです。“自分の好きなもの(こと)”をテーマに、チームメイトとの対話を通して書く力を身につけていきます。

12ステップ

『ムービーワーク』



自分たちが伝えたい“今”をテーマに、チームで「オリジナルムービー」の制作に取り組むワークです。つくり上げた作品はクラスでプレゼンをして上映。それぞれが捉えた“今”を、みんなで楽しめます。

12ステップ

『ドラマワーク』演劇編



クラスで協力してひとつの舞台をつくるワークです。キャスト、脚本、音響、照明、衣裳、舞台監督、広報、プロデューサーといった舞台を支える役割を分担。オリジナルの演劇を制作・上演します。

12ステップ

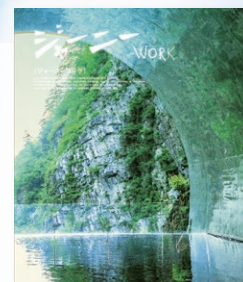
『ドラマワーク』映像編



チームを組んで10分間のドラマ映像をつくるワークです。企画からロケハン、脚本作成、撮影、編集まで、映像制作に必要な役割を分担して、オリジナルの映像作品をつくり上げ、上映します。

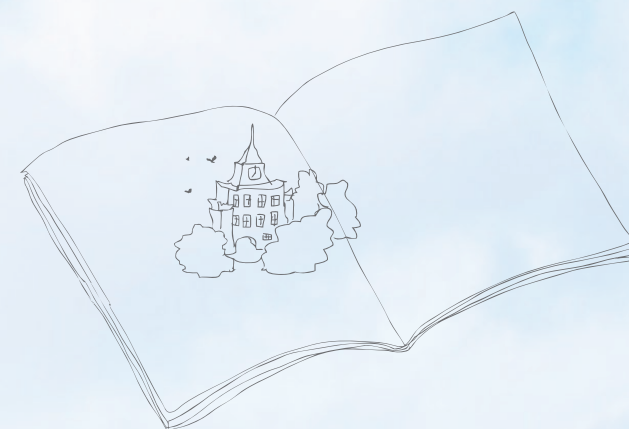
12ステップ

『ジャーニーワーク』



「旅」をテーマに探究しながら、これからの「人生」を豊かにする視点を身につけるワークです。チームで話し合って自分たちのしたい旅を描いた“マップ”を制作。実際の旅のあと、振り返りとプレゼンをします。

6ステップ



〈対象〉	中学生、高校生、大学生 ※大学生には『企業インターンワーク 大学版』を提供中です。
〈時間数の目安〉	1ステップ1コマ(45分)に対応 ※取り組み方に合わせて柔軟な調整が可能です。
〈実施目的例〉	計画的な探究学習の実践、総合型/学校推薦型選抜入試への活用、キャリア教育 ほか
〈取り組み方〉	総合探究、情報などの授業、長期休業の公募講座、修学旅行の事前事後学習、文化祭での成果発表 ほか

『人間ドキュメンタリーワーク』

さまざまな分野で活躍した人の人生を題材に、短期集中で「人間ドキュメンタリー」をつくるワークです。進路選択の土台づくりにも有効です。



6ステップ

『自分史ワーク』

自分自身を題材にして、過去・現在・未来にわたる「自分史」づくりを体験する短期集中のワークです。個人探究の準備にも最適です。



6ステップ

『地元企業インターンワーク』

身近にある地元企業の一員として、働くことの力を体験するワークです。会社と地域社会にとっての最善の答えをチームで追求し、ミッションを達成します。



6ステップ

『企業インターンワーク』

日本を代表する企業のインターンとして、各企業のリアルな課題に短期集中で取り組むワークです。“会社の仕事”を当事者として体験し、職業観を深めます。



6ステップ

『論文ワーク』

表現する意欲を大切にしながら、論理的、客観的に文章を書くための短期集中ワークです。入試小論文や個人探究の準備にも活用できます。



6ステップ

『ムービーワーク』

自分たちが伝えたい“今”をテーマに、チームで5分間のオリジナルムービーをつくるワークです。創造性と、伝える力を磨く体験をします。



6ステップ

『プレゼンワーク』トーク編

チームで伝えたいトピックを選び、プレゼンの“トークのコツ”を実践的に学ぶワークです。聞きやすく魅力あるプレゼンを目指します。



4ステップ

『プレゼンワーク』スライド編

スライドの構成術やデザインのコツを実践的に学ぶワークです。わかりやすく整理されたプレゼンづくりにチャレンジします。



4ステップ

探究活動のまとめや展開、情報科などでの探究にも活用できるワークです。

『ポートフォリオワーク』

「自分を伝える力」を身につけるワークです。入試対策だけには終わらない、その先の社会でも使える自己評価力・自己肯定力を育みます。



6ステップ

『次世代技術探究ワーク』

次世代技術について知り、チームで創造的な未来を思い描いてプレゼンするワークです。理系教育、総合学習・総合探究に最適です。



4ステップ

実施までの流れ

トゥワイス・プランの探究学習プログラムは、以下の流れで導入いただけます。

1 お問い合わせ／お申し込み

2 ご説明・プランニング（御校の実施目的をもとに学校担当がプランをご提案します）

3 先生向け事前研修・オリエンテーション／教材ご提供

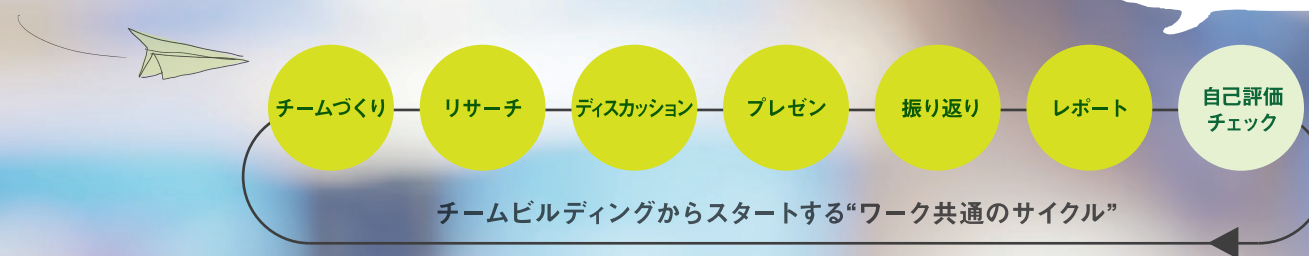
4 授業スタート！（年度内のいつからでもスタートできます）

お問い合わせから最短2週間で実施できます。

ワークの流れ

“有効な学びの型”で、探究のトレーニング。無理なく学びを深めていくことができます。

全ワーク共通！



教材

トゥワイス・プランの各ワークには、ワークブックとWEB教材が用意されています。授業は、ワークブックに沿って進めていくだけで、驚くほどスムーズに運営することが可能です。



サポート

実施の検討時から授業準備、運営、終了まで、専任のコーディネーターが先生方をサポートします。

プランニング
事前研修
授業サポート
運営相談
振り返り

取り組みの目的や背景をお聞きした上で、最適なプランをご提案します。
授業の流れを体験しながら、理解を促進する事前研修を実施します。
専門知識を持つコーディネーターが生徒たちの学びを適宜サポートします。
スムーズな授業運営のために、コーディネーターが随時ご相談をお受けします。
授業終了後に生徒の成果を先生方と確認し、取り組みを振り返ります。



01

プログラムのご説明・プラン提案

02

実施決定

03

オリエンテーション／研修

04

授業スタート！

05

トゥワイス・アワード
全国大会

よくあるご質問

トゥワイス・プランのプログラムにご興味を持たれた先生方からよくいただく質問と回答をまとめました。

Q どのような教科で取り組まれていますか？

A 探究、総合学習、情報、LHRの時間が多く、道徳、国語、公民、宗教などでも取り組まれています。また、夏休みの特別講座や部活動での取り組み例もあります。

Q 対象の学年は何年生ですか？

A 中学1年生から高校3年生が対象です。中高で同じワークに取り組んで、最後に合同で発表会を開く学校もあります。(別途大学用プログラムもあり、高大連携での取り組みも可能です)

Q スタートはいつからがよいですか？

A いつからでもはじめることができます。4、5月の年度はじめ、2学期、3学期からなど、区切りのいい時期からのスタートのほか、学期の途中からはじめることもできます。

Q グループワークに慣れていない生徒でもできますか？

A ワークブックに沿って進めるだけで、無理なくグループワークを進められるようになっています。魅力的な課題とスモールステップで、どの学校でも楽しみながら大きな成果を上げています。

Q 進路指導や受験対策ではどのように活かせますか？

A 活動の中で自分の特性を見つけ、自己肯定感が増すため、進路意識が大きく向上した例が多数あります。「トゥワイス・アワード全国大会」の修了証や賞状、取り組みの成果は、総合型/学校推薦型選抜入試にも活用され、実績を上げています。

Q どのくらいの時間で取り組めますか？

A 最短4時間から取り組むことができます(例: 週1コマ×4回/4コマ連続・1日完結)。また、10時間以上かけて1年間じっくり取り組む事例もあります。コーディネーターが学校の状況に合わせた実施方法をご提案しますので、ぜひご相談ください。

Q 学校で準備しておくことはありますか？

A 特にありません。オリエンテーションや事前研修、ガイドで授業の流れや内容をご確認いただいた後、時間数や教室の確保、担当の先生を決めていただいてスタートとなります。

Q タブレットをはじめ、ICT機器を活用する機会をつくれますか？

A 情報収集、プレゼン原稿やスライド作成など、端末を実践的に活用できる活動が多くあります。Google, Office365などのグループウェアとの相性もよいプログラムです。

Q 評価のためのサポートはありますか？

A すべてのワークに終了後の自己評価チェックがあり、学びの成果や個人の成長を測ることができます。また、ワークブックには生徒同士が相互評価しやすい採点表と評価項目があります。

Q 学校の広報でこの取り組みを紹介してもいいですか？

A はい。実際に学校の特徴ある取り組みとして、ホームページやパンフレットで紹介している学校もあります。広報支援として、活動をまとめた冊子やウェブサイトの制作をさせていただくことも可能です(料金別途)。

Q 探究学習をはじめの前に、教員全体の意識改革をしたいのですが…

A 探究学習実践のための教員研修プログラムをご用意しています。探究学習に関する知識や技術を先生方が共有することは、教員間の連携強化と、スムーズな授業運営の基盤になります。

TWICE PLAN

お問い合わせ

株式会社トゥワイス・リサーチ・インスティテュート
〒103-0015 東京都中央区日本橋箱崎町1-11-804
Tel. 03-6861-3553 / Mail info@twiceresearch.jp
<https://twiceresearch.jp>

TWICE PLAN <https://program.twiceplan.jp>

2025.8月版

